

用語解説（注）

（注1）幼保小中一貫教育プロジェクト

「生きる力」を身につけるための0歳から15歳まで一貫した教育体系。

（注2）おはなし会

町立図書館の子どもに対するサービスの一つで、土・日・祝日に行われる絵本や紙芝居の読み聞かせ会。

（注3）青空図書館（ブックガーデン）

阿久比プレイガーデンプロジェクトブックで掲載された、青空の下で大人から子ども、幼児まで自由に本を読むことができる事業。

（注4）親子講座（創作童話を聞こう）

創作童話の会「しろやま」の作品を作者自身が子どもとその保護者に発表する会。

（注5）子ども読書の日

4月23日。国民に広く子どもの読書活動についての関心と理解を深めるとともに、子どもが積極的に読書活動を行う意欲を高めるために「子どもの読書活動の推進に関する法律」第10条により制定された日。

（注6）おたのしみ会

毎年7月に行われる、子どもを対象とした大型絵本やOHPを用いた読み聞かせ会。

（注7）ティーンズアグピー文庫

主に小学校高学年以上を対象とした、手に取りやすく、読みやすい文庫本のコーナーを町立図書館児童室に設置しています。

（注8）サマーチャレンジスクール

夏休みに行われる、小中学生を対象とした体験学習講座や体験ボランティア講座。中央公民館や町立図書館、その他各施設において体験教室やお仕事体験、ボランティアやお手伝い等を行います。

(注9) 親子ふれあい読書キャンペーン

親子で読書をするを通して、家族がふれあい、会話する時間をもつことを目標としたキャンペーン

(注10) 子ども読書の日による読み聞かせ

毎年4月中旬から下旬に町立図書館児童室で行われる、町内各保育園・幼稚園の年長児を対象とした絵本等の読み聞かせ会。

(注11) 読書週間

毎年10月27日から11月9日に実施される。「読書の力によって、平和な国家を創ろう」という決意の下、1947年より毎年実施されている。

(注12) ブックトーク

本の魅力を伝え、聞き手に読書意欲を起こさせるために本の内容や特徴を語ること。

(注13) 読書スタンプラリー

図書を1冊借りるごとに、専用台紙にスタンプを1個押していき、一定数スタンプが溜まるごとに記念品を贈呈するという企画。

(注14) 図書館展

町立図書館展示ホールにて毎年開催される、町立図書館主催の企画展。これまでに、町立図書館所蔵の「大坂夏の陣図屏風（複製）」や「オズボーン・コレクション」の展示等が実施された。